

「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成 31 年 4 月 10 日

| | | | | | | |
|-----------|----------|---|--------|---|-----|-------|
| 仕 事 の 内 容 | 上北台公民館事業 | | | | | |
| 担当部署・課長名 | 中央公民館 | 課 | 上北台公民館 | 係 | 課長名 | 佐伯 芳幸 |

| | | | | |
|-------------------------------|----------|--------------------|----------|-------------|
| この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。 | | 施 策 番 号 | 1 - 2 | 5 - 3 |
| 【施策名】 生涯学習の充実 共に支えあう地域社会の確立 | | 総 合 計 画 書 (ページ) | 35 | 110 |
| 予算名 | 款 10 教育費 | 項 4 社会教育費 | 目 2 公民館費 | 事業 5 上北台公民館 |

| | | | |
|--------------|---|---|--|
| 1 この仕事の目的 | ① 誰（何）を対象にしていますか。 | → | ① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標） |
| | 市民 | | 上北台地区の人口 |
| | ② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] | → | ② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標） |
| | 地域で、学習の場に参加できる。 | | ①公民館主催事業参加者 ②公民館施設利用者（公民館主催事業参加者を除く） ③定期利用グループ数（3月末現在） |
| | ③ そのために何をしましたか。 | → | ③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標） |
| | ①利用者連絡会等開催 ②講座開催 ③イベント開催 ④施設の貸出 ⑤上北台公民館だよりの発行 | | ①利用者連絡会等開催回数 ②講座開催回数 ③イベント開催回数 ④施設の利用率 ⑤上北台公民館だよりの発行回数 |

| | | | | | | | | |
|------------|------|-----------|-------------------|---------------------------------|---------------------------------|-------------------------------|----------|---|
| 2 指標の推移 | | 単位 | 平成28年度実績 | 平成29年度実績 | 平成30年度実績 | 平成31年度目標 | 平成32年度目標 | |
| | 対象指標 | ①の数値 | 人 | 4,571 | 4,559 | 4,619 | / | / |
| | 成果指標 | ②の数値 | ①人 ②人 ③グループ | ①2,924 ②25,931 ③76 | ①2,343 ②24,403 ③79 | ①2,576 ②23,858 ③74 | / | / |
| | 目 標 | ②の目標値 | | | | | | |
| | | 目標値設定の考え方 | 現状維持 | | | | | |
| | 活動指標 | ③の数値 | 回 | ①24 ②37 ③4 ④62.3 ⑤3 | ①24 ②37 ③4 ④61.9 ⑤3 | ①15 ② ③4 ④65.6 ⑤3 | / | / |

| | | | | | | | |
|--------------|-------------|-------------|------------|------------|------------|---|-----------|
| 3 経費 | 事業費（実績） | 円 | 3,054,420 | 3,177,904 | 3,347,429 | ※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、8,244,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】平成29年度決算数値。（退職手当組合負担金、共済費も含む。） | |
| | 財源 | 一般財源 | 円 | 2,944,640 | 3,066,424 | | 3,252,759 |
| | | 特定財源 | 円 | 109,780 | 111,480 | | 94,670 |
| | | （うち受益者負担） | 円 | 109,780 | 111,480 | | 94,670 |
| | 人件費 (目安) | 所要人数(再任用以外) | 人 | 2.0 | 2.0 | | 2.0 |
| | | 所要人数(再任用) | 人 | 0.0 | 0.0 | | 0.0 |
| 職員人件費(再任用以外) | | 円 | 16,534,000 | 16,506,000 | 16,488,000 | | |
| | 職員人件費(再任用) | 円 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 事業費+人件費 | 円 | 19,588,420 | 19,683,904 | 19,835,429 | | |

この仕事における市の裁量 市の裁量は大きい

| | |
|-----------|---|
| 4 環境変化 | この仕事の開始時期（開始年度）、何を目的に開始していますか。 |
| | 平成5年5月10日、市内5番目の公民館として開館。市民の生涯学習を目的としている。 |
| | 開始当初と比較し、状況の変化はありますか。 |
| | 利用者の高齢化と勤労世代の利用が少ない状況がある。 |

| | | | | | | |
|-----------|----------|---|--------|---|-----|-------|
| 仕 事 の 内 容 | 上北台公民館事業 | | | | | |
| 担当部署・課長名 | 中央公民館 | 課 | 上北台公民館 | 係 | 課長名 | 佐伯 芳幸 |

5 市民等の意見
この仕事に関して、平成30年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について
館内でのWIFI利用希望などの意見が寄せられた。

6 市民協働
(1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択。（複数回答可）

| | | |
|------|------|---|
| 取組んだ | 取組手法 | ①②③⑤⑥⑦ |
| | | 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ） |

(2)平成31年度に向け、さらに適した協働の形態とするための「考え」又は「気付いた」点
社会教育施設として、市民の自立的な活動を支援する形で協働を進めていく。

7 課題
(1)「平成29年度に実施した仕事」の振り返りシート 「7 課題(2)」の内容
主催事業については、子どもから高齢者まで満遍なく対象とする講座等を開催しているが、成人向け講座は受講者の多くが高齢者である。勤労者を取り込むには講座の内容だけでなく、職員体制などの課題を解決する必要がある。
(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成30年度に実施したこと。
成人向け講座である地域課題講座に保育を付けて実施し、若い世代が参加できる環境を整えた。
(3)(2)を踏まえた今後の課題
今後も、勤労世代や若い世代を取り込む講座等を実施していく予定であるが、勤労世代が参加しやすい夜間などは予算面の措置もあるため検討していく必要がある。

8 今後の方向性
(1)仕事の方向性（「7 課題(3)」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など）
引き続き、講座や事業を実施する際に、勤労世代や若い世代が参加しやすい土曜日などに設定し、内容も検討していく。
(2)上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等
講座を開催する曜日が土曜日に集中してしまう可能性がある。
(3)改革・改善案による期待成果
上記(1)の改革・改善案を実施することで、成果面と経費面で現状からどのように変わりますか。

| | | | |
|----|----------|----|-------------|
| 成果 | 成果を維持する。 | 経費 | 仕事の経費は維持する。 |
|----|----------|----|-------------|